

6 番	新井 亜由美 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 瀬戸市の学校教育の現状について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>7 校の小中学校が統廃合され今年度開校したにじの丘学園は、瀬戸市の政策として発表された当初から様々な議論がありました。子どもや保護者、地域の方々が一番心配していた通学の安全確保については、開校後、子どもの教育条件が大きく変化し負担が生じているケースもあります。</p> <p>また、今年度は瀬戸市初の大規模な学校統廃合と小中一貫教育のスタートの年であり、それだけでも大仕事でしたが、新型コロナウイルスの困難が重なりました。コロナ禍のもと、子どもたちはかつてない不安やストレスを抱えています。</p>	<p>(1) にじの丘学園の通学について</p>	<p>① にじの丘学園の通学に対する保護者や地域からの意見や相談について伺います。統廃合により「バス通学になる」「通学時間が長くなる」「知らない地域を歩くことになる」など通学環境が大きく変わることによって、「通学の危険が増える」「子どもや保護者の負担が増える」など、開校前から様々な心配が寄せられていました。実際に、にじの丘学園が開校し瀬戸市には、何件くらいどのような内容の相談や意見が届いているか伺います。</p> <p>② 小項目①で把握した状況に対して現在どのような対応をしているか具体的に伺います。</p> <p>③ 現在、緊急に「にじの丘学園の通学に関するアンケート」を実施している団体があります。瀬戸子育て連絡会（通称はぐねっと）といい、子育てや教育の悩みに応える講演会や相談活動、また瀬戸市に要望を届ける取り組みなどを行っています。アンケートの結果から、多くの子どもたちが以前よりも朝早く家を出て、夕方は帰宅時間が遅くなり通学時間が長くなっている実態が明らかになっています。</p> <p>子どもの心身への負担について伺いますが、通学時間が長くなったことで、子どもの心身や日常に様々な影響が生じています。具体的には、統廃合前と比較して「朝早くなったためご飯をしっかり食べなくなった」「帰宅後疲れ切っている」「遊ぶ時間がなくなった」「肉体的にも精神的にも限界と子どもが言う」他にもたくさんありますが、子どもにとって心身の負担や困難が生じている実態に対してどう考えているか伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	新井 亜由美 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>これまで通りの学級規模では、感染対策が不十分といわれる中、全国知事会など様々な団体がコロナ後の学校教育は少人数学級が必要であると声を上げています。</p> <p>瀬戸市の学校教育の現状を把握し、子どものすこやかな発達と学びを保障していくために欠かせない少人数学級への転換を求めると共に、瀬戸市の役割と責任を質問します。</p>		<p>④ にじの丘学園では統廃合により通学時間が長くなったことで、子どもだけでなく保護者にも様々な影響が及んでいます。「学校へ送迎してほしいと頼まれ送迎が増えた・見守りや旗当番が増えた事による仕事への影響」「指定された駐車場で寝てしまっている妹や弟をベビーカーに乗せかえたり抱っこして坂道を登り上の子を迎えに行くのは、猛暑や雨の中とても困難」など、保護者負担が相当増えています。このように保護者や家庭にも様々な影響が生じていることに対してどう考えているか伺います。</p> <p>⑤ 通学方法の違いによる教育の格差について伺います。にじの丘学園の児童生徒は通学方法が「バス通学」と「徒歩通学」から選択できます。同じ町内から「バス通学班」と「徒歩通学班」が編成され、別々の方法で同じ学校へ通学している児童生徒がいますがそれぞれの通学方法を選択した理由について把握しているか伺います。</p> <p>⑥ 通学方法の違いにより教育条件に格差が生じていると考えますが、瀬戸市としてはどう考えているか伺います。</p> <p>⑦ バス通学の環境について伺いますが、当初は限られた地域だけにバス通学を認めていましたが、最終的には全ての地域にバス通学が認められました。しかし実際には「バス通学を希望したがダイヤや路線がないため1時間近くかけて徒歩通学している」というように事実上選択肢のない地域があります。全地域からバス通学を認めた以上、どの地域からもバス通学できる環境を整えるべきだったと考えますが見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	新井 亜由美 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(2) コロナ禍の学校の現状と課題	<p>⑧ 現在の通学方法がバス通学か徒歩通学かに関わらず「公立の義務教育の学校に通うのに実費が発生するのはおかしい」という声が多く届いています。憲法第 26 条で義務教育は無償とすることを規定している通り、通学に関する実費負担は無償にすべきと考えます。私は 2019 年 6 月定例会で「公立の小中学校への通学はにじの丘学園以外の他の地域も含めて無償にすべきではないか」と様々な想定される影響と共に質問しました。それに対して瀬戸市は「大きな検討課題とさせていただきたい」と答弁されましたが、その後具体的にどのような検討がされ保護者に説明し、了承が得られたのか伺います。</p> <p>⑨ 瀬戸市の政策として実施された学校統廃合による通学条件の変化が、子どもや家庭にとって様々な不利益を生じさせていることは明らかです。統廃合計画発表当初に説明のあった無料のスクールバスによる通学を再検討すべきと考えますが見解を伺います。</p> <p>⑩ 新型コロナウイルス感染症の影響について伺います。感染拡大防止のため今年 2 月末、突然の全国一律休校が発表され子どもや家庭、学校現場、全てが混乱しました。5 月末には分散登校による一時的な少人数学級を子どもや教職員が体験しました。コロナ休校前と比較し子どもたちは「学びの遅れに格差が大きくなっていく」「不安やストレスをため込んでいる」、教職員は「感染対策に追われて疲弊している」と言われていますが、子どもや教職員の新型コロナウイルスによる変化や影響を具体的に伺います。</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	新井 亜由美 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>② 子どもへの負担軽減について伺いますが、突然の長期休校と拡大していく新型コロナウイルスの影響で、子どもたちは不安とストレスを抱えた状態で学校が始まりました。今、子どもたちにとって必要な、学習の遅れた子どもへの個別の支援や、心のケアを丁寧に行えるだけの手厚い態勢は保障できているか伺います。</p> <p>③ 教職員の負担軽減について伺いますが、日本は OECD 加盟国の中でも1学級当たりの子どもの平均人数が32人と一番多いです。もともとの学級規模が大きいうえに、感染防止のため休み時間の友達との接触禁止や給食時間は黙って食べるなどの管理や統制が強まりました。人と人との関わりの中で子どもの人間的な成長発達を保障したいと願うほど矛盾を抱えている教員が増えています。瀬戸市の教職員の負担軽減を図り子どもたちの豊かな発達と学びを保障するためにも、教職員に、コロナの影響を受けている子どもたちのことや自分たちの働いている環境、コロナ禍での学校教育についてどうあるべきと考えるかなどアンケートを実施し実態把握と対策を行う必要があると考えますが、見解を伺います。</p> <p>④ 学校での感染対策について伺いますが、文科省は、学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」で、人と人との距離を2m、最低1m空けたうえで、3密を避けるなどの対策をとることが望ましいと指針を出しています。しかし現在、国の制度が40人学級であり独自の加配もない瀬戸市では多くの学級や職員室において「多数が集まる密集場所」を回避するのが困難な状況があると考えますが、現状を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	新井 亜由美 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>⑤ この間、全国知事会・市長会・町村会が、少人数編成を可能とする教員の確保を要望した緊急提言を萩生田文部科学相に直接渡しました。日本教育学会は小・中・高の教員を10万人増やし40人学級の抜本見直しへ議論を急ぐよう提言しました。全国連合小学校長会の会長は20～30人学級が適当と語っています。更に、全日本教職員組合は20人以下学級を目指すネット署名を始め、教育研究者や市民団体へと大きく広がっています。</p> <p>それらを受けて少人数学級について、萩生田文科相は8月4日「教員増や施設改修に一定の時間は必要だが、やるとなれば、今までとはスピード感を変えて、しっかり前に進みたい。来年度からの段階的な実施も含め、検討したい」と踏み込んだ考えを示しました。</p> <p>新型コロナウイルスの感染から子どもを守り豊かな学びを保障するために、現場からも多くの団体からも声が上っており、瀬戸市でも早急に少人数学級の実現へ方針転換が必要であると考えますが見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	新井 亜由美 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>2. 障害者控除認定書の発行について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>障害者控除の対象となる要介護者は障害の程度によって税金の控除が受けられ、本人又は配偶者や扶養親族が所得税、住民税の控除が受けられます。</p> <p>瀬戸市でも2013年度から対象者へ申請なしで障害者控除認定書が郵送されるようになり、直近の2019年度は5,244枚発行されています。それにより多くの高齢者本人や配偶者、扶養親族が障害者控除を受けやすくなり、大変喜ばれてきた制度であるにも関わらず、瀬戸市は2020年度から障害者控除認定書は申請者のみへの発行へと切りかえようとしています。</p>	<p>(1) 障害者控除認定書の発行について</p>	<p>① 障害者控除は確定申告の際に障害者認定された本人だけでなく認定された方を扶養している家族も控除が受けられます。この制度を、市民に広く周知し適切に使えるようにしてほしいという、多くの市民の願いがあり、瀬戸市が申請者への発行から、申請をしなくても対象者には直接届くように切り替えてきた歴史があります。</p> <p>障害者控除認定書の周知について伺いますが、対象者に適切に知らせ、制度を利用してもらうことで、高齢者や高齢者を扶養する家族の税負担が軽減されますが、周知が不十分であれば制度の利用にもつながりません。申請しなくても障害者控除認定書が直接手元に届くことが一番の周知方法だったと考えますが、瀬戸市の制度の周知に対する考え方を伺います。</p> <p>② 障害者控除認定書が申請なしで届くようになり周知が行き届いた結果、制度の利用がどれだけ拡充されたか伺います。確定申告の際に身体障害者手帳や療育手帳による申告なのか、障害者控除認定書による申告なのか内訳を把握することはできません。しかし対象者へ申請なしで障害者控除認定書を送付するようになった2013年度分の確定申告の障害者控除額は、前年と比較すると9,170万円も増えています。この年に障害者控除額がこれほど増えた要因は、障害者控除認定書が知られていなかった対象者の手元へ直接届いたことにより、制度が周知され適切に障害者控除の手続きが行えるようになったことと考えますが、見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	新井 亜由美 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>市民に不利益が生じることがないように、制度導入の経緯とこれまでの評価、また手続きを変更した理由を確認し、発行方法変更の撤回を求めて質問します。</p>	<p>(2) 障害者控除認定書の発行手続きの変更について</p>	<p>① 今年度から障害者控除認定書を申請なしで届けることをやめる理由について、私は2020年3月定例会の厚生文教分科会で質問しました。答弁では「認定書を発行した5,244枚に対して、使う見込みのある人は1,900人約36%」と言われていましたが、1,900人が算出された根拠を伺います。</p> <p>② 高齢者福祉課の職員体制について伺います。小項目1と同様に障害者控除認定書を申請なしで届けることをやめる理由について質問した際に、答弁では「対象者全員に送るために、高齢者福祉課の職員の時間外労働が55時間あった。ただでさえ認定給付係は、介護認定審査会の事務など非常に多忙な係で、これ以上時間外を重ねることはできない」と言われました。1年前に遡りますが、私が2019年9月定例会一般質問で、高齢者福祉課の相談体制や介護認定結果の遅れに対して職員が不足しているのではないかと質問した際には「今すぐ不足はしていない」「現有の体制で行っていく」と答弁がありました。昨年9月から今年3月までの間に職員の大きな変動があったのか伺います。</p> <p>③ 実際にはどこのどなたが認定書を利用するかは分からない中で、手続きを変更したときに申請漏れや手続きが分からない等により、これまで通り障害者控除が受けられなくなってしまう可能性が十分に考えられます。要介護1以上の方の中には認知症の方もたくさんみえます。職員の多忙を理由に、必要な人にサービスが届かなくなる可能性のある制度へ切りかえるのではなく、職員体制を強化して申請不要な障害者控除認定書の発行を維持すべきと考えますが見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	新井 亜由美 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(3) 従来通り申請不要な障害者控除認定書の発行で制度本来の目的を果たすべき	① 既に今年1月に同封した今年度用の申請書を見落とししていた方もいました。また同居の親御さんを介護している元気な方からも、今年届いた書類の説明がややこしくて分からないと相談があり理解に時間がかかりました。ましてや高齢者には物忘れや記憶力の低下している方、認知症の方もみえます。このような方々が「よく分からなくても認定書が届いたからケアマネや病院の相談員に書類を見せて制度利用につながった」というケースもたくさんあります。これは非課税の本人が使わなかったとしても、その方を扶養している家族が利用できる制度です。課税されている方も所得税や住民税の負担が軽くなります。瀬戸市外の方が瀬戸市の障害者控除認定された方を扶養している場合にも利用できます。瀬戸市民に限らず対象者の権利と利益を守るためにも、従来通り対象者に申請なしで障害者控除認定書を発行すべきと考えますが見解を伺います。

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。